

スタッフ自己評価アンケート

	十分	不十分	わからない	その他	その他の内容	意見・改善方法
1. 利用定員に応じた部屋の大きさが施設基準に応じて十分か？	12人	0人	0人	0人		・配管に不備あり ・勉強部屋と遊ぶ部屋と休憩部屋が欲しい ・児童の個々の目標に応じた支援ができていない時がある
2. 職員の配置は、施設基準に応じて適切か？	8人	2人	0人	2人	・基準は満たしていると思いますが… ・基準には足りて居るが送迎などの業務を兼ねるため足りない時がある	・もう少し余裕があると嬉しいです。スタッフの急な休みや有給にも対応しやすくなると思います。 ・スタッフの人数が少ないので増やす ・子供の来所時間をずらせたら、サービスの濃い提供は可能となる ・指導員の送迎の負担を減らす ・余裕のある人数ではない。人員増員が必要
3. 必要に応じたバリアフリー化がされているか？	6人	3人				・トイレはバリアフリーではない。 ・車いすの子が来てても大丈夫なようにトイレにスロープがある ・今後、車椅子利用児が利用になった場合は対応が必要になってくると思われる ・玄関前が階段なので取り外し先のスロープの設置を検討してはどうか
4. 業務改善を進めるためのPDCAサイクルについて、職員が理解しているか？	5人	5人		2人	・少し理解している ・情報共有しにくい時がある	・月に1回ミーティングしている ・定期的に確認することで、より理解が深まると思われる ・流動的に支援を続けていることがあるので計画書や担当者会議等に児童指導員も参加する。その余裕は人員増員が出来なければ叶わない ・ミーティングをスムーズに進める
5. アンケート調査等により保護者の意向を反映した業務改善を行っているか？	7人	4人		1人	・あまり昨年の結果を読み込めていない	・今年の結果をしっかり見る ・保護者ともミーティングしている ・意見を聞いて検討する場を作る
6. 自己評価の結果を公表しているか？	10人	1人	1人			
7. 第三者による外部評価を行ない、業務改善に反映しているか？	1人	8人	3人		・分かっていない ・私自身がよく理解していない ・しているか分からない	
8. 職員の資質向上のための研修の機会を確保しているか？	10人	2人				・研修してる ・研修後の研修報告を確実に行うことで、職員全体の資質向上に繋がると考える
9. 子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか？	8人	3人	1人			・事業所のコンセプトに関係なく預り目的が多い施設に入れておけば良いと思っている保護者がいるため作成しにくい。保護者と児童指導員の話を聞き作成している。もっと客観的に見ていく ・自分が個別支援計画に目を通せていない ・普段の言葉遣いや行動と学校からの課題で評価
10. 子どもの評価を行うために、標準化された検査等を使っているか？	6人	4人	2人			
11. プログラムの作成を複数の職員が関わったチームが行っているか？	7人	3人		1人		・個別指導の為、難しい。
12. プログラムがマンネリ化しない工夫をしているか？	9人	2人				・少しマンネリ化してるかも
13. 平日・休日・長期休暇の時期に応じて課題やプログラムを設定しているか？	8人	1人		1人		・個別指導の為、変化させていません。
14. 子どもの評価結果に応じて、個別活動・集団活動を行っているか？	10人	1人				・個別も集団もしてる ・スタッフの人数によっては対応しきれていない
15. プログラムの開始前後に職員間で打ち合わせ、振り返りや情報交換を行っているか？	5人	4人		2人	・出来る時、出来ない時がある ・時間が取れない	・話し合っている ・出来なかった場合は、翌日に行う等する
16. 必要な事項を記録し、支援内容の改善につなげているか？	10人	2人				・記録してる ・都度、記録を意識する
17. 定期的に子どもたちの様子について情報交換をした上で、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか？	7人	4人	1人			・定期的に話し合ってる ・時間を見つけて個別支援計画に目を通す
18. ガイドラインに記載されている「基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか？	6人	2人	2人			
19. 相談支援事業所の担当者会議に、その子どもの状況を把握している者が参加しているか？	9人	1人		1人	・できる時もあるができていない時もある	・会議出席者(責任者)に詳細な情報を伝える
20. 学校との情報共有（年間計画・行事予定等・下校時刻の確認等）を行っているか？	6人	3人		2人	・保護者を行っている ・学校からではなく親御さんから連絡を頂いている	・学校ともミーティングしている
21. 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業書等からの情報収集を行っているか？	3人	4人	1人	3人	・社内同施設より情報提供はある。 ・系列の事業所が引き続き利用する児童については情報収集を入れている ・就学前の利用が主で、行っていない	・相談支援員から情報収集を行う等する ・保護者から聞くことはあるが、園からは不十分なので改善したい
22. 専門機関と連携し、助言や研修を受けているか？	3人	8人	1人			・ほかの事業所などと情報共有をしていく。 ・医師との連携も必要になる ・ニーズが違う為、行っていない。
23. 放課後児童クラブなどとの交流など、障害がない子どもと活動する機会があるか？	0人	9人	1人	1人		
24. 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか？	3人	8人	1人			
25. 子どもの状況を日常的に保護者と情報交換し、発達の状況や課題について共通理解を持っているか？	8人	2人				
26. 保護者の対応力向上を図るために、保護者に対してペアレントトレーニング、ペアレントプログラムなどの支援を実施しているか？	1人	7人	1人	1人	・研修などの情報提供はしているが参加しているかは不明のまま。	・情報提供を行うようにする
27. 学校を卒業し、児童のサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、情報提供をしているか？	5人	3人	2人	1人	・部署が違うので把握していない	・全体ミーティング等で卒業生についての報告を行い皆で共有する
28. 運営規程・支援の内容・利用者負担等について、ていねいに説明しているか？	9人	1人		1人	・担当が違うため不明だが、説明はしていると思います。	
29. 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、助言や他機関への紹介を含む支援を行っているか？	8人	3人	1人			・関連機関のパンフレット等、必要としている方にすぐ提供出来るような状態にする
30. 父母の会の活動を支援したり、保護者会を組織するなど、保護者同士の連携を促すために手助けをしているか？	0人	9人	1人	1人	・近年はコロナの影響もありしていないが何年前前はしていた。	
31. 子どもや保護者からの苦情に対応するための体制を整備し、それを周知しているか。さらに実際に苦情があった場合に迅速に対応しているか？	8人	3人		1人	・対応はしているが整備までできていない ・対応はしているが整備までできていない ・対応はしているが整備までできていない	・各部署で完結せず会社全体で共有し活かしていく形が望ましいと考える
32. ホームページへの掲載等により、活動概要等の情報を発信しているか？	5人	5人				・ホームページある ・現在、不定期掲載なので定期的に行うことが望ましい ・月に何回とか決めて発信 ・更新していく
33. 個人情報に対して、十分かつ厳密に扱っているか？	12人	0人				
34. コミュニケーション能力が不十分な子どもに対して、意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか？	12人	0人				
35. 保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか？	11人	1人				
36. 事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか？	1人	10人				・地域とはまだ交流ないかも
37. 緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを作成し、職員や保護者に周知しているか？	2人	7人	1人	1人	・感染対応はマニュアル化しているが他はしていない。	・保護者にも対応を周知するべき ・早急に実施、実行することが必要
38. 災害の発生に備え、定期的に避難・救出などの訓練を行っているか？	2人	10人				
39. 虐待を防止するために、職員の研修機会を確保したり、虐待防止委員会を組織しているか？	4人	5人	1人	1人	・研修は受けているが委員会の組織はない。	・研修はしている。自分の行為は話している。
40. 身体拘束が必要なときに、組織としてそれを決定し、保護者等に説明し、同意を得た上で、個別支援計画に記載しているか？	2人	1人	1人	5人	・身体拘束を必要とする利用児童はいない。	
41. アレルギーがある子どもについて医師の指示に応じた対応をしているか？	6人	1人	1人	3人	・医師ではなく母親から助言を頂いている ・該当する児がない	
42. ヒヤリハット事例集を作成して、施設内で情報共有しているか？	7人	4人				